

【平成25年度先導的都市環境形成促進事業】

先導的都市環境形成モデル事業（みどり分野）、先進緑化技術開発助成事業

- ◆先導的都市環境形成促進モデル事業（みどり分野）：屋上・人工地盤上緑化、鉄軌道施設緑化等都市の環境を改善する先導的な取組を支援
- ◆先進緑化技術開発助成事業：民間事業者等が行う先進的な緑化関連の技術開発を支援

先導的都市環境形成促進モデル事業（みどり分野）

- ◆屋上・人工地盤緑化、鉄軌道施設緑化等、都市の環境を改善する、公共・公益的施設や公開性を有する施設の緑化に対して、その費用の一部を補助。
- 対象地区：「都市の低炭素化の促進に関する法律」の第7条に規定する「低炭素まちづくり計画」の区域内
- 事業主体：地方公共団体,都市再生機構,民間事業者等
- 補助率：地方公共団体,都市再生機構…1/2（直接補助）
民間事業者等…1/3（間接補助）
- 上限額：1件につき5億円

先進緑化技術開発助成事業

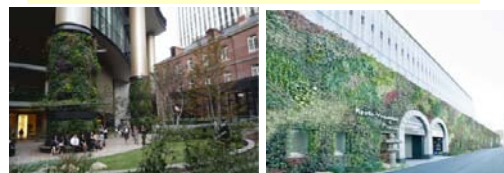
- ◆民間事業者等が行う先進的な緑化関連の技術開発のうち、緑化が困難な空間の緑化、維持管理の低コスト化及び都市環境の改善に高い効果を発揮するものに対して、その費用の一部を補助。
- 事業主体：
 - ①研究業務を行っている民間事業者
 - ②大学の研究機関
 - ③研究業務を行っている特例/一般/公益/社団・財団法人等
 - ④①～③に該当する2以上の者から構成される共同研究体
- 補助率：①～④の全て 1/2(直接補助)

【モデル事業（みどり分野）のイメージ】

屋上・人工地盤緑化

屋上・人工地盤等特殊空間における特に環境に配慮した緑化

新技術を活用した壁面緑化



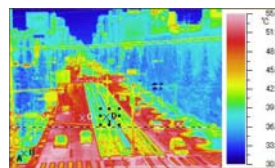
レインガーデンによる雨水貯留・浸透機能の確保



例) (左)三菱1号館(千代田区)
(中央)京都ヨドバシビル(京都市)
(上)三井住友海上ビル(千代田区)

鉄軌道施設緑化

従来技術的に緑化が難しかった空間の緑化



例) 軌道敷緑化 (左・中：鹿児島市、右：広島市)

等

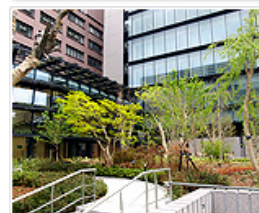
【先進緑化技術開発助成事業のイメージ】

緑化が困難な空間の緑化



鉄道擁壁の緑化
東急東横線
(神奈川県横浜市～川崎市)

都市環境の改善に高い効果を発揮する緑化



生物多様性への配慮
(千代田区)

等